



小池博之議員

中学校部活・朝練習継続の経過

中学校の判断を尊重した

質問：…県教委は「中学校における朝練習を原則廃止する」指針を出している。富士見が継続する根拠と、町教委の見解は。

子ども課長：…生徒、保護者に対するアンケート調査で、継続を求める声が8割を占めた。県の指針を尊重する中で、部活の時間を厳守するなどして、学校の意向を尊重した。今後も学校の主体性をもとに、校長会の考えなどを参考に、生徒の心身の健全な成長を重視し、過度とならず、適切な学校運営にあたる。

2月豪雪を教訓に、除雪・排雪のマニユアルの見直し、強化策について

質問：…幹線町道の除排雪対応、雪捨て場の整備と増設、除雪委託業者との連携は強化できたか。

町長：…国、県、高速道路会社、町内の建設業者と、連携を強化して対応する体制ができた。区内の生活道路の除雪は、集落の責任でお願いする。そのために各集落には補助金を出している。

建設課長：…町内建設協会加盟社に対する除雪委託費の単価を改定した。除雪費が3〜6%、機械維持費は3〜4割の増。さらに排雪の単価も15〜16%増とした。このため機械除雪費の総予算は1500万円となる。

富士見「テレワークタウン構想」の拠点について

質問：…2期目の公約で

あるこの構想の拠点を、旧落合小学校舎から武蔵野大の山荘に変更する根拠は。落合小学校舎再利用計画との整合性は。

町長：…武蔵野大施設への方向転換は、首都圏事業者の要望に配慮した。多くのお客さんが来てもらうことが大事で、この施設は自然環境などの立地条件、交通の便もよくリフォームして活用したい。旧落合小は当面、第二の「コンプラ」として活用する。これまでも有効に使われており当面は現状維持で行きたい。

質問：…閉校してすでに三年。地域のコミュニティに使うとしても駐車スペースも少なく町道からのアクセスも悪い。再利用上問題が多いのでは。

町長：…落合小旧校舎は、大金を投じてても有効活用の展望を開くアイデアがない。これまでの地域の活用を、支援するしかない。



名取武一議員

開発事業の許可基準について

準区民・区未加入者にも周知したい

意向を十分反映させる必要があります」とありながら、条例に明記されていないのはなぜか。

総務課長：…条例の中には特段規定としてないが、運用の中で、開発事業者に事前に周辺の住民の皆さんに十分説明するようお願いしている。

質問：…塚平のメガソーラー事業は、立木が伐採され、ネットで囲い、仮設の丁張をかけている。これは工事の着手ではないか。

総務課長：…工事の着手ではなく、事前準備であり、周辺住民への説明上必要な措置だと聞いている。

質問：…土地の所有権は。

総務課長：…昭和39年に富士見開発が取得した時の「農地法の事業者の承継と事業の変更」が許可されなければ、事業の変更が許可されず、現時点では移転はできていないと思われる。

児童クラブについて

質問：…条例制定で、児童クラブのどこが変えられるか。

子ども課長：…子ども子育て新制度により児童福祉法が一部改正され、条例制定が義務付けられた。対象を小学6年生まで拡大し、児童一人あたりの面積基準、職員の配置、運営面での基準を定めている。条例案では、国が示した「従うべき基準」と「参酌すべき基準」とともに国の基準を町の最低基準として定めるもの。

質問：…現状と課題は。

子ども課長：…二入調査から、境小学校は来年4月からスタートしたいが、富士見・本郷小学校は現状の施設では困難。空き教室の改修などにより、できるだけ早く6年生まで拡大したい。

□その他の質問

*教育委員会について